

ともに語る



2025 年 4 月 25 日発行

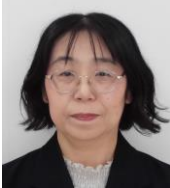
今年度も相談支援部通信「ともに語る」を発行し、特別支援教育や教育相談、関係機関に関わる様々な情報を発信してまいります。本通信は、年に数回の発行を予定しています。本校のホームページにも掲載いたしますので、御覧ください。

また、4月発行の本号は、十勝管内の小中高等学校にも広くお知らせさせていただく目的から「地域版」として発行させていただきましたので、御承知おきください。

校長・副校長・教頭紹介

		
校長 すずき たかひろ 鈴木 隆宏	副校長 あきやま たくや 秋山 卓也	教頭 ながしま えいこ 長島 英子
帯広養護学校 2 年目となりました。今年度も、保護者や関係機関の皆様と連携し、相談・支援等をとおして、十勝地域の特別支援教育の充実に努めたいと考えています。どうぞ、よろしくをお願いいたします。	十勝で学ぶ児童生徒一人一人を真ん中に、教職員、保護者、地域の関係機関と連携した温かい学校づくりと地域支援を推進してまいります。どうぞよろしくをお願いいたします。	地域の幼児児童生徒の皆さんの発達段階を踏まえた支援を推進するために、保護者の皆様、地域の関係機関の皆様と本校とで連携し、一歩ずつ確実に前進するよう努めてまいります。どうぞよろしくをお願いいたします。

今年度の特別支援教育コーディネーター紹介

			
教諭 いとう よしえ 伊藤 淑江	教諭 しもつ たかこ 下津 貴子	教諭 むらかみ ごういち 村上 豪一	自立活動教諭 きむら しょうた 木村 翔太
専任コーディネーター（小学部）	専任コーディネーター（中学部）	専任コーディネーター（高等部）	専任コーディネーター
本校 2 年目	本校 10 年目	本校 8 年目	本校 2 年目
子どもたちが伸び伸びと成長できるように、保護者、関係機関、地域の学校と連携しながら自分にできることを精一杯サポートさせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。	今年度は中学部のコーディネーターとして気持ち新たに特別支援教育の情報を発信いたします。十勝管内の保護者や関係機関、各学校とつながり、ともに考え語り合っていきたいと思います。	児童生徒の気持ちに寄り添いながら、保護者や各関係機関の皆様、教職員と連携し、相談・支援に努めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。	今年度もコーディネーターとして、保護者や関係機関の皆様との連携を大切にしながら、精一杯、児童生徒の皆さんのサポートをさせていただきます。
* 資格など	* 資格など	* 資格など	* 資格など
・養護学校(知的)指導経験 21 年 ・管内特別支援学級指導経験 10 年	・養護学校(知的)指導経験 29 年 * 社会教育主事資格有	・養護学校(知的)指導経験 14 年	・理学療法士経験（10 年） ・養護学校（肢体不自由）指導経験（7 年）

1 本校の特別支援教育のセンター的機能

平成 19 年 6 月の学校教育法の一部改正により、特別支援学校は地域の幼稚園・小学校・中学校・高等学校などに対して、特別支援教育に関して助言や援助を行うことになりました。本校も特別支援教育コーディネーターが以下の内容で業務を行っています。

(1) 巡回相談 パートナー・ティーチャー派遣事業、十勝管内専門家チーム巡回相談、地域支援、教育支援委員会、帯広市特別支援児保育巡回指導

	令和 4 年度							令和 5 年度							令和 6 年度						
	幼保	小	中	高	特支	校数計	回数	幼保	小	中	高	特支	校数計	回数	幼保	小	中	高	特支	校数計	回数
パートナー	1	24	2	0	0	27	35	1	17	9	0	0	27	27	1	22	2	1	0	26	26
地域支援	0	2	2	0	1	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
専門家T	0	1	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育支援委員会	帯広市 4回 音更町 4回 浦幌町 1回						9	帯広市 4回 音更町 3回 浦幌町 1回						8	帯広市 5回 音更町 3回 浦幌町 2回						10
特別支援児保育巡回指導	0回							帯広市4回						4	帯広市4回						4
計	5 1回							3 9回							4 2回						

(2) 研修支援 講演などの研修支援、本校見学等への協力、研修会等の案内

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
講師派遣など	1 回	0 回	1 回	1 回	2 回
見学等の受け入れなど	7 回	1 回	9 回	5 回	3 回

過去の研修支援事例

- ・ R1. 5. 19 授業づくりの実際（特別支援教育センター基本セミナー）
- ・ R1. 10. 8 LD・ADHD 等の心理的疑似体験プログラム（帯教研特別支援教育中央部会ミニ講座）
- ・ R1. 12. 13 LD・ADHD 等の心理的疑似体験プログラム（大空小）
- ・ R2. 2. 14 福祉制度から学ぶ発達に課題を抱える子どもたちの住みよいまちづくり
（上士幌町子ども発達支援センター保護者学習会）
- ・ R4. 8. 24 LD・ADHD 等の心理的疑似体験プログラム（白人小）
- ・ R6. 1. 9 健康づくりと自立活動（十勝管内特別支援学校養護教諭研究協議会研修会）
- ・ R6. 1. 9 障がいについての理解と、地域としての関わり方（東部十勝民生委員児童委員研修会）
- ・ R6. 12. 5 特別支援学校について～北海道帯広養護学校編～（広尾町特別支援振興会研修会）
- ・ R7. 1. 31 自立活動について（帯教研特別支援教育南部会研修会）

(3) 理解・啓発

ホームページによる情報提供



相談支援部通信「ともに語る」



今回は個別の教育支援計画についてと、自立活動研修1「車いす mini 講座」報告、特別支援学校高等部への進学について掲載しています。是非ご覧ください。

1 個別の教育支援計画について

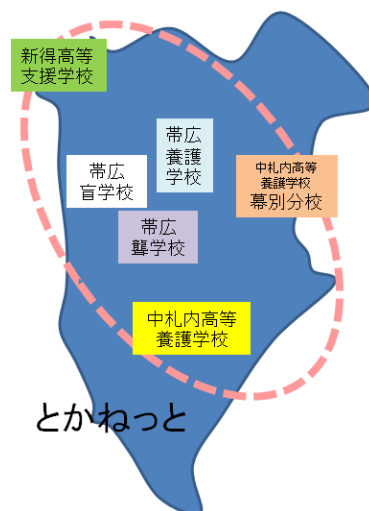
個別の教育支援計画は、児童生徒の教育的ニーズに基づき、保護者や関係機関と連携を図りながら、長期的な視点で教育的支援を行うことを目的に、学校が作成するものです。そして、本人や家族が望む地域生活の実現を願い、児童生徒や保護者の教育的ニーズを把握するとともに、福祉、医療、労働等の関係機関と連携を図りつつ、小学部から高等部卒業までの長期的な視点に立って、一貫して的確な教育的支援を行っていくための計画となります。

成長過程や「願い」の「記録」として残すために

2 「とかねっと」のお知らせ

「十勝特別支援教育推進ネットワーク協議会（通称：とかねっと）」は、管内特別支援学校（帯広養護学校、帯広盲学校、帯広聾学校、中札内高等養護学校・幕別分校、新得高等支援学校）のネットワークです。また、十勝管内の特別支援教育に関する研究会や、福祉関係、労働関係機関の方々に、推進委員として協力をいただいています。主な活動として、特別支援教育に関わる理解・啓発、研修会の実施、各機関の情報共有などを行っています。今年度も、夏に研修会を行うほか、十勝管内や道内で行われている特別支援教育に関わる研修会の情報発信を行っています。

また、今年度は5月13日（火）に十勝合同庁舎講堂にて、とかねっとと主催・十勝教育局が後援の「十勝管内特別支援学校高等部への進学説明会」を開催します。昨年度と同様に、十勝管内の各特別支援学校高等部に関わる概要や特色、教育課程や進路についての情報を発信する予定です。



過去の研修会

- 令和4年8月4日（木） Zoomによるオンラインでの開催 参加者：92名
「発達障がい実践者が語る！理解と支援」～誰一人取り残さない社会に向けて～
講師：神山 忠氏
- 令和5年度5月8日（月）十勝合同庁舎、zoomによる配信 参加者：49名
「十勝管内特別支援学校高等部への進学説明会」
- 令和5年度7月31日（月）北海道帯広養護学校、北海道帯広盲学校、北海道帯広聾学校 参加者：34名
「みんなで語ろう！私たち十勝の特別支援教育を！！」
- 令和6年度7月29日（月）北海道帯広盲学校 参加者：75名
「コーディネーターの役割とは？～他の学校の取り組みを見てみよう！～」

3 教育相談

教育相談は、大きく「本校入学に関わる教育相談」と「発達に関わる教育相談」に分かれます。「本校入学に関わる教育相談」では、小学部、中学部、高等部に入学・転入学を希望される人を対象とし、本校の説明、お子さんの様子についての把握、体験学習（中学部、高等部入学希望者のみ）を行っています。「発達に関わる教育相談」では、主に幼児から高校生まで発達について気になる方を対象とし、お子さんの様子についての把握や特別支援に関わる情報の提供などを行っています。

	令和4年度（回数）					令和5年度（回数）					令和6年度（回数）				
	就学前	小学生	中学生	高校生	計	就学前	小学生	中学生	高校生	計	就学前	小学生	中学生	高校生	計
入学相談	33	24	42	0	99	26	11	44	0	81	27	18	47	0	92
発達相談	0	2	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
合 計	33	26	42	0	101	26	12	44	0	82	27	18	47	0	92

4 帯広養護学校の状況

(1) 児童生徒在籍数の推移

	令和4年度(4月)				令和5年度(4月)				令和6年度(4月)				令和7年度(4月)			
	小学部	中学部	高等部	計	小学部	中学部	高等部	計	小学部	中学部	高等部	計	小学部	中学部	高等部	計
在校	81	74	56	211	79	69	68	216	78	64	73	215	87	56	78	221
訪問	3	3	5	11	3	2	4	9	2	3	2	7	1	1	3	5
合計	84	77	61	222	82	71	72	225	80	67	75	222	88	57	81	226

(2) 出身地別在籍数(令和7年度4月)

	帯 広 市	音 更 町	士 幌 町	上 士 幌 町	鹿 追 町	新 得 町	清 水 町	芽 室 町	中 札 内 村	更 別 村	大 樹 町	幕 別 町	池 田 町	豊 頃 町	本 別 町	広 尾 町	浦 幌 町	足 寄 町	陸 別 町	そ の 他	合 計
小学部	54	10	0	0	0	0	3	9	1	0	0	8	1	0	0	1	0	0	0	0	87
中学部	40	6	0	0	0	0	1	1	0	1	2	4	1	0	0	0	0	0	0	0	56
高等部	42	21	1	1	1	0	0	2	0	2	2	5	0	0	0	1	0	0	0	0	78
訪問学級	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
合計	137	40	1	1	1	0	4	12	1	3	4	17	2	0	1	2	0	0	0	1	226

5 居住地校交流

居住地校交流とは、小学部・中学部の児童・生徒が自宅周辺地域とのつながりを維持するため、校区にある公立小・中学校等と行う交流教育活動です。交流活動には、居住地の学校及び会場に出向いて交流を行う直接交流と通信や手紙のやりとりを行う間接交流があります。(過去の交流実績)

令和5年度

*直接交流

帯広市立緑丘小学校(1名)1回
 帯広市立帯広第二中学校(1名)1回
 帯広市立帯広第五中学校(1名)1回
 音更町立音更小学校(1名)1回
 芽室町立芽室中学校(1名)1回

帯広市立稲田小学校(1名)1回
 帯広市立西陵中学校(1名)1回
 帯広市立翔陽中学校(1名)2回
 音更町立共栄中学校(1名)2回
 幕別町立札内北小学校(1名)1回

実施数合計10名 延べ12回

令和6年度

*直接交流

帯広市立緑丘小学校(1名)1回
 帯広市立帯広第二中学校(1名)1回
 帯広市立翔陽中学校(1名)2回
 音更町立下音更小学校(1名)1回
 幕別町立札内北小学校(1名)2回

帯広市立稲田小学校(1名)1回
 帯広市立森の里小学校(1名)4回
 音更町立鈴蘭小学校(1名)1回
 音更町立共栄中学校(1名)2回

実施数合計9名 延べ15回

(文責:村上)